

令和 8 年度武蔵野市財政援助出資団体 経営目標

団体名		社会福祉法人武蔵野				
① 事業内容	指標名	所有施設の大規模修繕及び建替事業の推進			目標値	大規模施設修繕計画及び中期財政計画に基づく工事等の着実な実施
	過去の実績	令和5年度	令和6年度	令和7年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位:)	計画策定	資金について調整	計画改訂及び一部工事の実施	大規模施設修繕計画及び中期財政計画に基づき、補助申請、工事を実施した。	
	財政援助出資団体に関する基本方針(令和8年2月改正)の該当項目			2(1) 市民福祉の向上に資する事業の実施		
	設定理由等	法人所有施設のうち、ゆとりえ、障害者総合センターは築30年を経過しているため、各事業を実施するためには大規模改修工事が必要な状況となっているため。				
	取組内容	・ゆとりえ: R8工事の着実な実施、R9工事に向けた準備 ・障害者総合センター: R9工事に向け補助金申請、東京都及び武蔵野市との継続協議 ・武蔵野福祉作業所: 仮設事業所建設に向け、東京都及び関係者との協議、補助申請				
② 財務	指標名	資金収支			目標値	40,000,000円
	過去の実績	令和5年度	令和6年度	令和7年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位: 円)	42,399,050	68,678,561	66,204,349	令和6、7年度は障害福祉サービス報酬改定による収入増、退職等に伴う人件費減もあり、収支上は大幅にプラスになっている。	
	財政援助出資団体に関する基本方針(令和8年2月改正)の該当項目			1(2) 自律的経営の促進		
	設定理由等	・自律的経営を進めていくためには、財務状況が健全であることが求められるため、資金収支を指標値として設定した。 ・目標値については、令和8年度から給与制度の見直しを行ったことや職員の定着も見込み、人件費が大幅にアップすることが見込まれ、今後の施設改修等のために積み立ても必要なことから、上記の額とした。				
	取組内容	・事業・業務の見直し(継続) ・ミライズ基金の周知 ・補助金の情報収集・活用				
③ 内部管理体制	指標名	採用人数			目標値	20人
	過去の実績	令和5年度	令和6年度	令和7年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位: 人)	15	9	27	令和5年度は採用より退職が上回る状況であったが、令和6年度は同数、令和7年度は7名増(採用27、退職20名)となっている。	
	財政援助出資団体に関する基本方針(令和8年2月改正)の該当項目			3(1) 人材の確保・育成と経営基盤強化		
	設定理由等	指標については、当法人の事業を持続していくには、人材の確保・定着・育成が最重要課題であるため。目標値は、各施設で必要とされているが、確保できていない人数とした。				
	取組内容	・採用プロジェクトチームによる採用PR活動 ・ハローワーク等が主催する説明会等への参加				